

第4次八百津町総合計画

前期進み具合

やさしさと

みどりあふれる

活気あるまち

「やおつ」

町の将来の発展に向け、平成19年度から平成28年度までの進むべき方向を示した「第4次八百津町総合計画」。町民のみなさんと行政が一体となって、活力と魅力あるまちづくりに取り組むための指針であり、町政の総合的な経営指針となるものです。

町の将来像として「やさしさとみどりあふれる 活気あるまち やおつ」を掲げ、その実現のために6つの基本目標を設定しています。前期期間（H19～H23）の、この6つの目標にそった各施策の進捗状況と主な実施事業をお知らせします。

☆基本目標 1

共に支えあう健康・福祉のまちづくり

計画総事業費 80億8,791万8千円
平成19～23年度実績事業費
35億394万8千円 進捗率43.32%

- 月ごとに事業が分かる健康生活カレンダーを作成し、各戸に配布しています。
- 健康増進事業として、健康診査やがん検診（女性特有のがん検診を追加）等を実施し、健康相談や訪問指導を行っています。また、妊婦検診や不妊治療助成・新生児聴覚検査助成を拡充し、安心して出産できる体制を整えています。
- 子宮頸ガン（HPV）、ヒブ・小児肺炎球菌の予防接種や広域救急で休日急患診療を実施しています。
- 子育て支援センター（夢広場ゆうゆう）を中心に子育てに対する相談・援助体制の充実を図っています。また、和知小学校区に学童保育施設を整備しました。
- 延長保育・一時保育、第2子以降の保育料の軽減など地域における子育て支援や、乳幼児等医療費の助成対象を中学3年生まで延長するなど拡充しています。

☆基本目標 2

安全で快適な定住と交流のまちづくり

計画総事業費 41億8,654万3千円
平成19～23年度実績事業費
16億4,032万5千円 進捗率39.18%

- 所得制限がなく、その他の入居制限も少ない町有住宅を1戸建設しました。また、定住促進を目的に町内に住宅を新築した場合、20万円の奨励金を交付しています。
- 芦渡コミュニティ消防センターの建設や消防ポンプ自動車の新車輻配備、防火水槽などを整備しています。
- 防災センター建設、J-ALERT（全国瞬時警報システム）の導入、地震防災マップの作成や防災備蓄倉庫の備品配備など防災対策を行っています。

